

# 札幌観光バス株式会社

北海道札幌市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

## Brighten up Hokkaido

～北海道を、輝かせよう～

- 地域周遊バスの特性を最大限に活かし、海外富裕層をターゲットに、ストレスフリーなサービスを提供
- 新たなビジネスモデルを構築し、「食」と「観光」をキーワードに付加価値のある旅行商品を提供
- 二次交通の課題解決への取組や、地域の観光消費や観光客の満足度向上に貢献

### 企業基本情報

所在地	北海道札幌市清田区美しが丘1条9丁目1番1号
電話/FAX	011-881-2431/011-883-5702
URL	http://www.sakkan.com/
代表者	代表取締役社長 福村 泰司
設立	1964年
資本金	5,550万円
従業員数	105人



### 会社概要

創業から50年以上にわたり、貸切観光バス会社として安全・安心を第一に、多くの利用者に北の大地の魅力を案内。「プロが選ぶ優良観光バス30選」(株式会社旅行新聞新社主催)に2009年～2016年まで、8年連続で入選。

また、アジア諸国を中心としたインバウンド増加に伴う多様なニーズに対応するため新事業(クールスター事業)を立ち上げ、安全とプレミアムなおもてなしを両立させた新しい北海道のツーリズム市場を開拓し、世界各国からの観光客の期待に応えられるサービスを提供。



本社社屋

### 革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

#### 富裕層をターゲットにした、プレミアムなサービスを提供

2014年12月より、主にインバウンド富裕層をターゲットにした貸切小型観光リムジンバス事業を運行。本革のシートやWi-Fi環境などの完備、バイリンガルなアテンダントの同乗、必要に応じてヘリコプターの手配、拘りの道産ドリンクやスイーツの提供など、ストレスフリーでプレミアムなサービスを提供。また、ニセコエリアに滞在する外国人観光客からの「札幌で買物をしたい」というニーズに対し、ニセコ発着で「札幌の百貨店買物ツアー」を実施するなど新たなニーズにきめ細やかに対応。



貸切小型観光リムジンバスサービス

#### 充実したサービスを目指し、新たなビジネスモデルを構築

リムジンバスによる移動サービス事業を更に充実したサービスとすべく、事業の一部を子会社化。子会社化後も、リムジンバスの運行は札幌観光バス株式会社が請け負い、相互の長所を活かしている。

美瑛町にある農業生産法人の牧場と合併会社を設立し、オーベルジュを建設し運営予定。

子会社が企画し、札幌観光バス株式会社が運行するリムジンバスで美瑛を訪れ、美瑛のオーベルジュで食事や風景を楽しむというような、3社が連携した新たなビジネスモデルを構築。



レストラン内風景

#### 地域の観光消費やインバウンドの満足度向上に貢献

道東地域は、自然環境など観光ポテンシャルが高く、観光モデル地域(観光立国ショーケース)に選定され、政府一丸となって支援しているが、インバウンドが集中する道央地域や空港からの二次交通が課題。このため、他のバス会社と連携して、「ひがし北海道周遊観光バス」事業を行い、経由地の富良野や美瑛、旭川などの人気観光スポットに立ち寄ることで、二次交通の課題解決に取り組むとともに、地域の観光消費やインバウンドの満足度向上に貢献。



ひがし北海道周遊観光バス事業セレモニー